

東京工業大学 教育環境創造研究センター主催 第3回学校建築シンポジウム

『持続可能性が求められる時代の学校建築の環境計画と設計』

様々な場面で持続可能性（サステナビリティ）が謳われ、環境に対する意識が高まりつつある中、学校建築においてはどのように環境が捉えられているのでしょうか。本来学校は、成長過程にある子供が長い時間を過ごす場所として快適な環境を提供するべきだといえます。またこれからの社会を支えていく子供の環境教育の場としても重要な意義があるといえるでしょう。

中村勉氏は、建築家として、持続可能性を意識した設計活動を展開され、大東文化大学や港北小学校改修工事などの作品を設計されています。

高間三郎氏は、建築設備設計者として、数々の学校建築の設計において建築家と協同を行っており、宮城県立迫桜高等学校などで提案をされています。

宿谷昌則氏は、建築環境学の研究を行うとともに、小学生を対象とした住環境教育のワークショップを実践するなど、幅広い活動をされています。

建築環境と環境教育に造詣の深いお三方を講師にお招きし、持続可能性が求められる社会におけるこれからの学校建築の課題を考えていきたいと思えます。

- 開催日時 : 2007年6月16日(土) 13時30分~17時
場 所 : 東京工業大学 教育環境創造研究センター会議室(緑ヶ丘4号館2階)
住 所 : 東京都目黒区大岡山2-12-1
最寄駅からの案内
: 東急大井町線 緑が丘駅から徒歩3分、大学西門から30m
(最寄駅は大岡山駅ではありません。添付している地図をご覧ください)
<http://www.rcfef.g4.titech.ac.jp/center/index.htm>
車の方は、大学正門(大岡山駅前)から構内にお入り下さい。
- 講 師 : 中村 勉 氏(建築家、中村勉総合計画事務所・ものづくり大学)
高間三郎 氏(建築設備設計、科学応用冷暖研究所・東京大学)
宿谷昌則 氏(建築環境学、武蔵工業大学)
- 司 会 : 小泉雅生 氏(建築家、首都大学東京・東京工業大学非常勤講師)
- 参加予定 : 長澤悟(東洋大学) 湯澤正信(関東学院大学) 木下勇(千葉大学)
小泉雅生(首都大学東京) 山崎雅男(文部科学省)
坂本一成、藍澤宏、宮本文人(東京工業大学)

シンポジウム終了後、30分から1時間程度のミニ懇親パーティを開催します(参加費:500円)。是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。
この案内をお知り合いの方に転送して頂くと共に、お誘いあわせの上、ご参加頂ければ幸いです。

東京工業大学教育環境創造研究センター長
坂本一成

【参加受付】

- 定 員 : 60名(申込先着順)
申込方法 : 氏名、勤務先・所属、電話番号、E-mailアドレスを明記の上E-mail または FAX でお申し込み下さい。
申込・連絡先 : 東京工業大学教育環境創造研究センター 宮本文人
住所 : 東京都目黒区大岡山2-12-1
電話 : 03-5734-2384(宮本研究室) FAX : 03-5734-2999
E-mail : miyamoto.f.aa@m.titech.ac.jp